

I Love Churui

I ❤ ちゅうるい

6・7

2024 Vol.555



令和6年度コントラクター事業による1番牧草収穫作業
が6月4日から7月4日に計1,529ha行いました。



切込作業は、本年一体導入した
モアコンヒトラクターで行われ、
力を十二分に発揮していました。

Contents

幕別町畜産まつり	2~3
青年部 広尾線3JAスポーツ交流会	
青年部 忠類小学校への出前授業の実施	4
忠類ゆり根耕作組合 道内視察研修	5
新入職員紹介	
ピックアップ農協職員	6
人事異動のお知らせ	7
第5~6回理事会	8
普及所センター技術情報	9
令和6営農年度6月末クミカン実績 (JA総計)	10~11
第31回JA北海道大会組織討議資料～ダイジェスト版	12~13
今も昔もJA配置薬～JA配置薬の歴史としくみ	14
生乳生産状況表・乳牛産地だより (7月末)	15





令和六年度 幕別町畜産まつり開催！

六月三日（月）、幕別町南勢牧場多目的広場にて幕別町畜産まつりが開催されました。

本年は、全体で乳用牛二十六頭、肉用牛二十三頭、計四十九頭の出陳となりました。

乳用牛の部は、向井牧場とヨツシードバンス、スリーピースディリーの三戸が参加し、計五頭の出陳となりました。

黒毛和種の部は、ファーストブルーリングアップ蟻、ヨツシードバンスの二戸が参加し、計五頭の出陳となりました。

中でも黒毛和牛、第十四部（未経産十一か月～十四か月未満）に出陳のファーストブルーリングアップ蟻『えび5の50』が未経産牛準最高位賞を獲得しました。

第十七部（経産）に出陳のファーストブルーリングアップ蟻『みなこ』が準最高位賞を獲得しました。



【肉用牛 経産の部 準最高位賞】
ファーストブルーリングアップ蟻
『みなこ』



【肉用牛 未経産の部 準最高位賞】
ファーストブルーリングアップ蟻
『えび5の50』



【乳用牛 2才ジュニアクラス】
ヨツシードバンス
『ヨツシ-グレ-シヤス アリゲーター』



【乳用牛 シニアクラス】
向井牧場
『スタートミリントン 5896』



【乳用牛 カーフクラス】
スリーピースディリー
『スリピ-スロ-ヤルベローナ』

また、『乳製品消費拡大キャンペーン』『和牛消費拡大キヤンペーン』ベースには沢山の来場者で賑わいを見せていました。
来年も積極的なご参加をお待ちしています。

応援でいらした方々は、ジヤッジングコンテストや昼食交流会、お楽しみ抽選会にもご参加頂きました。



【黒毛和種 未経産の部】
ヨツシードバンス
『よしそん23の1』

忠類成績表

第1部 未経産牛 カーフクラス	[103] スリーピース ローヤル ベローナ	(有)スリーピースディリー
第3部 未経産牛 ジュニアミドルクラス	[304] スタート レネゲード 5966	(有)向井牧場
第6部 未経産牛 シニアクラスマ	[601] スタート ミントン 5896	(有)向井牧場
第8部 2才 シニアクラスマ	[601] スタート レネゲード 5966	(有)向井牧場
第9部 3才 ジュニアクラスマ	[801] コツシー グレーシャス アリゲーター (株)コツシーアドバンス	(株)コツシーアドバンス
1等 [901] コツシー エース ドック マリア	[901] コツシー エース ドック マリア	(株)コツシーアドバンス
第14部 雌 未経産牛 (11ヶ月以上14ヶ月未満)	[1404] エビ5の50	(農)ファーストブロッキングアップ蚝
1等1席 雌 未経産牛 (14ヶ月以上17か月末満)	[1404] エビ5の50	(農)ファーストブロッキングアップ蚝
第15部 雌 未経産牛 (14ヶ月以上17か月末満)	[1504] よしじん23の1	(株)コツシーアドバンス
第16部 雌 未経産牛 (17ヶ月以上20か月末満)	[1601] エビ5の24	(農)ファーストブロッキングアップ蚝
2等 [1706] みなこ		(農)ファーストブロッキングアップ蚝
第17部 雌 経産牛		(農)ファーストブロッキングアップ蚝
1等2席 [1701] えび4の7		(農)ファーストブロッキングアップ蚝
3等 [1701] えび4の7		(農)ファーストブロッキングアップ蚝

幕別町畜産品評会主な成績

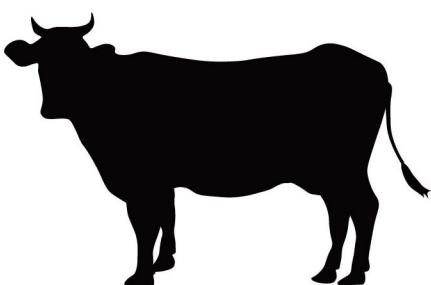
(農)ファーストブロッキングアップ蚝
(農)ファーストブロッキングアップ蚝
(農)ファーストブロッキングアップ蚝



【和牛消費拡大キャンペーン】



【乳製品消費拡大キャンペーン】



最高位 あきみ
準最高位 みなこ

最高位 きたういんぐ
準最高位 えびらの50

F.B. 蝋
J.A.忠類

第17部 第17部
雌 雌
(経産牛) (経産牛)

最高位 あきみ
準最高位 みなこ

最高位 きたういんぐ
準最高位 えびらの50

F.B. 蝋
J.A.忠類

第17部 第17部
雌 雌
(経産牛) (経産牛)



JA YOUTH

広尾線3JA青年部スポーツ交流会の実施



JA忠類青年部（部長赤坂勇介）は、五月三十日（木）に大樹町歴舟川パークゴルフ場にて広尾線3JA青年部スポーツ交流会を実施しました。

交流会には広尾・大樹・忠類の3JA合わせて十五名が参加し、忠類からは二名の部員と事務局一名で参加し、一チーム三～四名で計十八ホールを回りました。

当日は天候にも恵まれ、心地良い汗を流しながら盟友同士の親睦を深めました。

パークゴルフ後は場所を移し「だいじゅ園」にて懇親会を行



懇親会ではパークゴルフの結果発表が行われ、優勝者とブリーバーを取った方々に対して景品が贈られました。

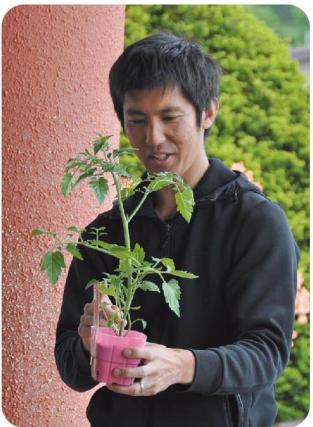
懇親会の閉会挨拶は、赤坂部長が行い、今年度の担当単組のJA大樹町青年部への感謝の言葉と、来年度は忠類が当番単組となることから、次回開催はよう盛り上げられるよう頑張りたいと述べていました。

JA忠類青年部（部長赤坂勇介）は、六月五日（水）に忠類小学校の二年生に対して「ミニトマトの育て方」についての出前授業を実施しました。

「地域農業の維持・発展を目指す」という青年部の本年度事業計画のもと、かつて実施してきた「食育活動」をすることとなりました。

第一回目は、トマトの育て方や実際の種を見せて説明を行い、苗の植え替え作業を児童の皆さんと一緒に行いました。

普段なかなか触れることのないトマトの苗に興味津々な児童の皆さんに対し、慣れない先生という立場で悪戦苦闘していた



トマト苗の説明をする赤坂部長



二回目の授業（7月）の時のトマト苗
美味しい実るといいですね

JA YOUTH

青年部 忠類小学校への出前授業の実施

JA忠類青年部（部長赤坂勇介）は、六月五日（水）に忠類小学校の二年生に対して「ミニトマトの育て方」についての出前授業を実施しました。

最後には打ち解けあつている様子でした。

授業は全四回行う予定で、二回目は芽かきや追肥、三回目には収穫し実食、最後にはまとめを行う予定です。



二回目の授業（7月）の時のトマト苗
美味しい実るといいですね

忠類ゆり根耕作組合道内視察研修修



ほ場視察の様子



滝川種苗生産センターの鱗片繁殖の施設



札幌みらい中央青果の専用パレットに積まれている青果物



作成いただいたブランドポスター

忠類ゆり根耕作組合（組合長 大坂崇士）は、六月十三～十四日に美瑛町・滝川市・札幌市への道内視察研修を実施しました。

美瑛町では、JAびえいのゆり根生産者である遠藤和明氏の圃場の視察と意見交換を行いました。

ゆり根の病気を増やさないための栽培技術や、生産者を増やすために無償でゆり根の販売球の種を配布する取り組みなどの説明をいたしました。

滝川市では、ホクレン滝川種苗

生産センターを視察し、忠類ゆり根耕作組合でも購入している、ゆり根のウイルスフリー球の生産工を見学しました。

鱗片繁殖の方法や網室の管理、ウイルスや病気を持ち込まない方に注意している点などを伺いました。

札幌市では市場視察を行い、「札幌みらい中央青果」「ワタリ札幌支店」の二か所に行きました。

札幌みらい中央青果では、需給の現状だけでなくゆり根の優位販

生産センターを視察し、忠類ゆり根耕作組合でも購入している、ゆり根のウイルスフリー球の生産工を見学しました。

特に、パレット輸送などにかかる物流の「2024年問題」について話題に上がりました。

また、実際の農作物の競りの様子も見学しました。

仲買人の方々は一箱ずつ丁寧に品質をチェックして値決めを行つており、改めて作物の高品質出荷の重要性を実感いたしました。

ワタリ札幌支店では、施設の視察及び意見交換を行いました。施設は、集出荷や農作物や果物の加工の整備がされており、一貫した販売を行っています。

特に、パレット輸送などにかかる物流の「2024年問題」について話題に上がりました。

また、かきゆりや玉ゆりの販売を行つており、主に道内のスーパーと取引をしており、中でも東光ストアでは忠類ブランドを押して頂いています。

消費地と産地を繋げる販売で产地のストーリーを大切にし、ブランド化にも力を入れており、忠類ゆり根のブランドポスターを作つていただきました。

意見交換の場で披露されたポスターを見た参加者はゆり根だけではなく地元のPRにつながると喜んでいました。

ポスターは農協事務所や直売所、ナウマンゾウ記念館のゆり根コーナーにも掲示されていますので立ち寄った際にはぜひご覧ください。



新採用職員紹介

ようしく
お願いします。



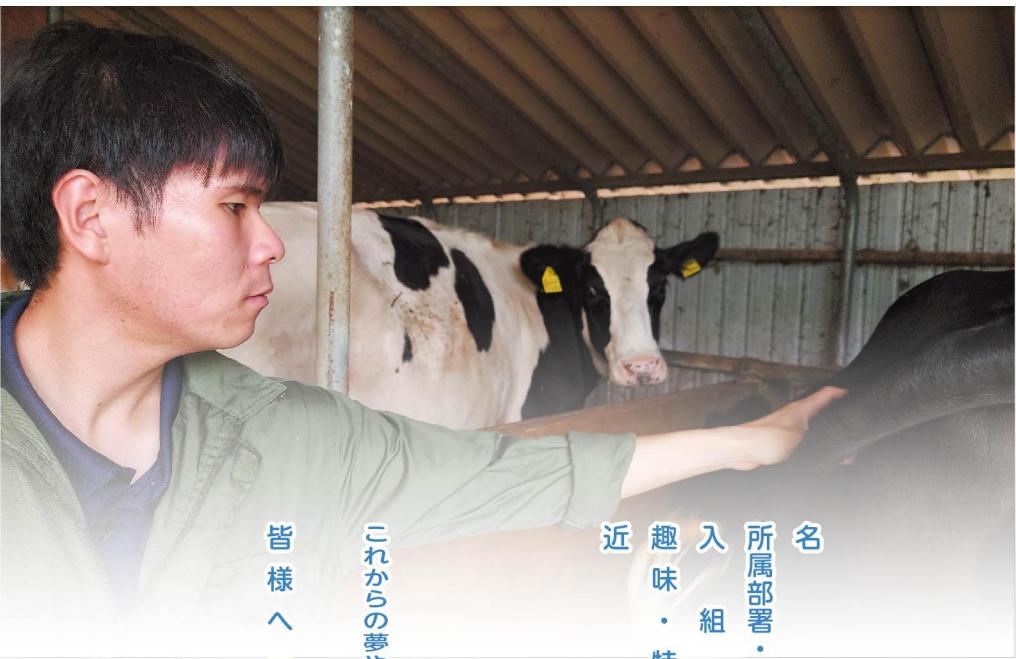
- ① 部署
- ② 出身地
- ③ 最終学歴
- ④ 年齢
- ⑤ 趣味・特技

水戸 今日佳



- ① 経済部生産資材課
- ② 苫小牧市
- ③ 駒澤大学付属苫小牧高等学校
- ④ 22歳
- ⑤ 料理

村上志織（六月二十五日付準職員採用）
當農部経営課



名前	所属部署・担当
櫻井 健介 (さくらい けんすけ)	當農部 生産販売課 畜産担当
入組年	平成三十一年四月
趣味・特技	卓球・遠出・温泉巡り
近況	休日は卓球などをして体を動かしています。暑い日が多いのでドライブを兼ねて色々な地域のアイス屋さんに行ったり温泉に行ったりしています。

これからの夢や目標

皆様へ一言

落ち着いて冷静に物事に取り組めるようになりたいです。

生乳事業所から本所の畜産に移つて一年が経ちました。周りの方々からフォローしていただくことが多いですが、皆様のお役に立てるように業務を遂行できるように頑張りますのでよろしくお願いします。

ピックアップ 農協職員



PICK UP!

人事異動のお知らせ

服部 智恵美

営農部経営課長補佐

【前】金融部金融共済課長補佐

木村 勝敏

管理部長 兼 審査課長

【前】管理部長

若原 翔太郎

金融部金融共済課長

【前】営農部経営課長補佐

江口 忠

経済部生産資材課長補佐

【前】経済部生産資材課

高杉 沙歩

金融部金融共済課 金融担当（組勘）

【前】営農部生産販売課 農産担当

熊谷 歩夢

（六月三十日付退職）

営農部生産販売課 農産担当

庄野 哲司

営農部経営課長

【前】営農部経営課長 兼 管理部審査課長

加藤 弓弦

管理部管理課 兼 審査課

【前】管理部管理課

営農部生産販売課 農産担当

（検定員）

齊藤 悠

（七月十五日付退職）

営農部生産販売課 農産担当

（検定員）

竹内 梓

金融部金融共済課長補佐 兼 共済担当

西川 聰

営農部生産販売課 農産担当

【前】金融部金融共済課 共済担当

原山 秋子

金融部金融共済課長補佐

【前】管理部管課 兼 審査課

吉岡 江梨

営農部生産販売課 農産担当

【前】経済部生産資材課

お世話になりました。

退職者



第五回 理事会

開催日 令和六年五月二十三日

付議事項

- 議案第一号 固定資産の取得について（農業部）
- 議案第二号 令和六肥料年度 肥料取扱要領について
- 議案第三号 JAバンク経営戦略シートの策定について
- 議案第四号 不良債権の処理方針について
- 議案第五号 離農休農者の延滞利息、遅延損害金の簿外管理について
- 議案第六号 道常例検査指摘事項に対する回答について
- 議案第七号 大樹町農業担い手セミナー役員（監事）の推薦について
- 議案第八号 要員計画について
- 議案第九号 協議事項
- 議案第十号 功労金の支給について
- 議案第十一号 誌の開示について

報告事項

協議事項

- 一、農作物生育状況並びに生乳生産状況について
- 二、幕別町畜産祭りの開催について
- 三、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業の配分報告について
- 四、JA北海道大会
- 五、第三十二回JA北海道大会
- 六、幕別町農業団体親睦PG大会の開催について（当番JA）
- 七、JA財務モニタリング実施報告について
- 八、JA体制整備モニタリング実施報告について
- 九、労働基準監督署の指導に対する改善報告書提出の受理について
- 十、理事と組合の間における「利益相反取引」に伴う結果報告について
- 十一、JA北海道大会の開催について
- 十二、JA北海道大会の開催について
- 十三、JA北海道大会の開催について
- 十四、JA北海道大会の開催について
- 十五、JA北海道大会の開催について
- 十六、JA北海道大会の開催について
- 十七、JA北海道大会の開催について
- 十八、JA北海道大会の開催について

第六回 理事会

開催日 令和六年六月二十六日

付議事項

- 議案第一号 出資金の譲渡承認について
- 議案第二号 ディスクロージャー
- 議案第三号 誌の開示について
- 議案第四号 要員計画について
- 議案第五号 新規参入者の就農に向けた取り進めについて（スケジュール）
- 議案第六号 南十勝酪農ヘルパー有限責任事業組合決算並びに事業計画について
- 議案第七号 人事異動の発令について

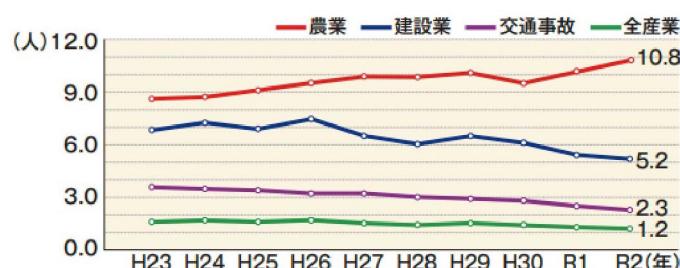
小さなことから、農作業事故防止！

1. 農作業中の事故が後を絶たない…

一般的に農業は、事故が起きるようなイメージを持つ人が少ない職業であると思います。

しかし、右のグラフのとおり、農業での死亡事故者数は、建設業や交通事故より圧倒的に多い“危険な職業”であるとも言えます。これは、機械化が進んでいることに加え、農家の多くが家族経営であり、「自己責任」となってしまうため、安全対策が徹底されづらい点にあると考えられます。

■10万人あたり事故死者数の推移



出典：死者者数 農作業死亡事故調査（農林水産省）、死亡災害報告（厚生労働省）

就業者 農林業センサス、農業構造動態調査（農林水産省）、労働力調査（総務省）

(注)就業者10万人当たり死亡事故者数の算出において就業者として使用していた農業就業

人口の調査が令和元年で終了したため、令和2年から農業従事者数を使用して算出

2. 農作業事故発生のメカニズムと対策方法

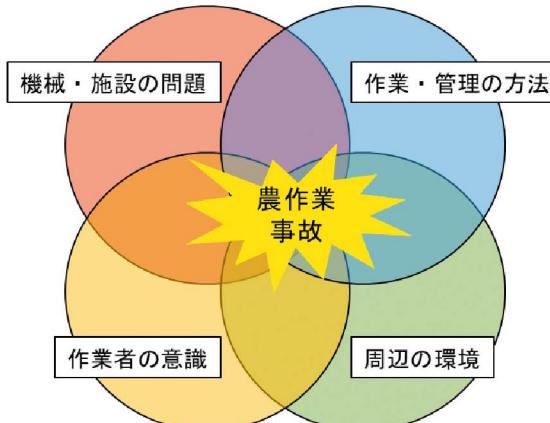


図1 農作業事故の原因



図2 農作業事故のメカニズム

農作業事故は、主に4つの要因が複合的に関与して起こっています（図1）。そのため、いくら真面目で慎重な農家でも、「気をつけよう」という意識だけでは事故の予防が困難です。

また、図2のとおり、1つの【大きな事故】はより多くの【軽微な事故】、さらに多くの【ヒヤリハット】に起因します。農作業に従事する家族や従業員が集まるタイミングで、上記のヒヤリハット（危ないと思った点）を共有し、どんな小さな対策でもよいので実践し続けましょう。

【例. どんな危険が潜んでいるか】



トラクターから降りる際に転落したことがある。あのときは気持ちに余裕が無かったな。

【例. こうしてみよう！】



注意喚起のシールをドアに貼っておこう！好きなデザインのシールを買って意識しやすく！頭を守るヘルメットもしよう



↑こんなシールを張る農家も！？

ご不明な点は、農業改良普及センター十勝南部支所までお問い合わせください。

電話番号：01558-6-2055

十勝農業改良普及センターのホームページで十勝管内の技術情報をチェック!!





第31回JA北海道大会 組織討議資料～ダイジェスト版～

11月20日開催の第31回JA北海道大会に向け、グループの基本方針を以下の通り取りまとめました。みなさまの日頃感じていることやご提案、ご意見を管理部へお寄せください！

将来ビジョン

「力強い農業」

- ▶時代のニーズに応えた安全・安心な農畜産物供給による豊かな食生活の実現、所得確保による持続可能な産業としての役割発揮、生産基盤の確立

「豊かな魅力ある地域社会」

- ▶農業やJAの役割の発信、地域貢献を通じ、農業の魅力を生かした心の豊かさを実感できる地域社会の実現

～ひとを育み、ひとと歩む～

- ▶農業を通じて担い手やJA職員の確保・育成、農業サポーターの輪を広げ、地域社会で生きる全ての人と歩んでいく

将来ビジョン実現に向け、今大会では以下の3つの議案を設定します

議案第1号

食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立

議案第2号

J A の組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立

議案第3号

アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成

議案第1号

食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立

①農地の確保と適正利用の強化による農業生産の展開

農業人材の確保と農地の集積・集約化により、農業の生産基盤の維持・強化に取り組む

②需要が期待される食料・自給飼料等の安定生産・供給と農業における環境負荷低減の両立

需給を勘案した生産や合理的な輪作体系の構築等の取り組みや、化学肥料・農薬の適正利用・未利用資源の有効活用等の取り組みにより、安定生産と環境負荷低減の両立に取り組む

③食料供給基地を担うにふさわしい農業所得の安定確保

生産性の向上や、経営分析・GAPによる経営の改善と、適正な価格形成への取り組みや需要の掘り起こしにより、所得の安定に取り組む

④組合員の意思結集による農政運動の展開強化

グループ全体が一丸となり農政運動を展開し、①～③の取り組みを後押しする



議案第2号

JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立

①協同組合理念の次世代への継承

将来を担う次世代農業者に向け、研修体系の構築や学ぶ機会の創出、JA事業への理解と活性化に向けた意見交換の実施に取り組む

②持続可能なJA経営基盤の確立に向けた経営管理・経営統制の構築

J Aの経営管理の高度化、事業・業務・拠点の再構築等の検討、経営統制の構築により、経営基盤の強化に取り組む

③デジタル技術を活用した業務の効率化・生産性向上の追求

業務や組織の更なるデジタル化の推進により、JA業務の効率化・生産性の向上に取り組む

④事業継続に必要な人材の確保と定着化

採用活動の強化、働きがいのある職場づくりにより、JAの人材確保・定着化に取り組む

⑤連合会の横断的な事業展開

各種協議会、プロジェクトを通じて連合会が横断的にJAの組織・経営基盤を下支えする

議案第3号

アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成

①食農教育の強化・充実による農業・食への理解醸成

農業(アグリ)から行動(アクション)し、消費者が北海道の農業・食を応援(リアクション)

AGRIACTION!

HOKKAIDO

「アグリアクション北海道」を
統一フレーズとして…

②サポートづくり実践による農業・食・JAへの理解醸成

農業に関する授業の拡大、メディアやSNSを活用した魅力の発信、イベント等を通じた消費者との交流、地域貢献活動やSDGsに関する協同組合としての役割發揮を通じ、農業・食・JAへの理解醸成に取り組む

③地域貢献活動の実践によるJAへの理解醸成

組織討議資料説明動画
あわせてご覧ください



組織討議資料
本冊はこちら





今も昔も JA配置薬



昭和時代の
配置薬箱



家庭薬を配置している風景

日本の家庭薬と共に歩んできた「JA配置薬」は、これからも健康で豊かな暮らしを応援していきます。



普及推進のため農村を行く
クミアイ家庭薬車

「JA配置薬」は、開拓時代（大正十二年）にいわゆる家庭薬として農村部に浸透しており、産業組合によるクミアイ家庭薬の配給から始まりました。昭和二十八年にJA北海道厚生連のクミアイ家庭薬の取扱いを農協運営のもとで開始。昭和五十六年には農協からJA北海道厚生連に業務を移管しました。配置薬の定番でもある「マスチゲンドリンク」（昭和四十二年販売）や「かぜぐすりカプセル」（昭和五十八年販売）は、販売から四十年以上経つた現在でも愛され続けています。

J A 配置薬の歴史

JA配置薬の歴史



これからも、JA配置薬

JA配置薬はご家庭に本会の救急箱をお預けして、お薬を使った分だけ料金をお支払いいただくシステムです。

お申込みで
救急箱を
無料でお届け

定期的に
ご自宅へ
推進員が訪問

使った
お薬分だけ
ご清算&補充

【お取扱い品目】

- かぜ薬 ●解熱鎮痛剤 ●胃腸薬 ●便秘薬 ●下痢・食あたり
- 鼻炎薬 ●漢方薬 ●外用薬 ●ドリンク剤 ●保険薬
- 健康食品 ●各医療機器 ●介護用品 ●その他



北海道厚生農業協同組合連合会
〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地
受付時間 平日 8:30~17:00



救急の よい クスリー
0120-99-41-93

JA配置薬
LINE公式
アカウント



かぼちゃのパンフレイク"



材料

- ・かぼちゃ 200g
- ・パン (食パン $1\frac{1}{2}$ or フランスパン大 $\frac{1}{2}$, 小 $\frac{1}{1}$)
- ・バター (お好みで)
- ・シナモンパウダー (お好みで)
- ・水 400ml
- ・スキムミルク 大6杯
- ・卵 2個
- ・さび砂糖 大1杯
- ・オリゴ糖 大1~2杯
- ・シナモン 少々

プリン液



① オーブンを
180度で予熱する。
(25~30分程度)

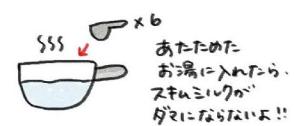


耐熱容器を
用意してください。
(大きい方がよいです。)

1 かぼちゃは4cm角に切って、電子レンジで加熱する。くらいいにあたためておく。



3 60度になら、水200mlを
スキムミルクを少しずつ入れ、
泡立て器で混ぜる。



4 ③を混ぜ終えたら、③に水200mlを加える。



5 パンは、1cm~2cm
幅に切り、耐熱容器に
広げておく。(大きさは、
お好みでOK)



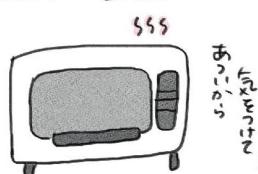
6 プリン液をつくる。全て入れて、
フードプロセッサーやミキサーで混
ぜる。



7 耐熱容器のパンに
プリン液をかけて、15分くら
い置いておく。(同じままで)
バターお好みのみ入れてもOKな
だ。



8 オーブンを予熱する。
(180度に設定)



9 ⑦の耐熱容器に、
かぼちゃを入れる。



10 オーブンがあたためたら、
耐熱容器をオーブンに入れ
180度で25~30分焼く。



ポイント
こげとうにならない
上からアルミホイルをかけてね!!

オーブンから取りだしてから
完成!! はちみつせ、メー
ドウレシロップをかけて。



「食べてから食べると、甘みが
増じを感じます。
バターはタダがオススメ!!」